# 2017年

# ■ 勇者の会 設立 (11月)



学習サポート開始 (11月)

闘病により遅れてしまった学習のサポートを、心のケアを最優先にしなが ら始めました。

クリスマスチャリティー募金 (12月)

入院中の勇者の会の子どもたちにクリスマスプレゼントを送りました。お母さんたちと準備し、退院した子どもからのサプライズ動画も渡すことができました。

# 2018年





チャリティーイベント (1月) トヨペットスクエアにて、ワーク ショップや運がっぱとのじゃんけん 大会、撮影会を行いました。

小樽ロータリークラブ 講演会 (5月)

小児がん患者の現状と勇者の会の活動について講演を行いました。



献血推進プロジェクト (10月)

小児がんと闘う子どもたちへの贈り物として、10月1日から12月25日の 期間で献血の呼びかけを行いました。約3ヶ月間で100人の方が協力 してくださいました。

5が協力 第1回 お母さんたちだけの交流会 (12月) 入院していた時期も年も病名も違いますが、病気の子

入院していた時期も年も病名も違いますが、病気の子どもを持つ親の 気持ちは同じです。親が笑っていないと子どもは笑えないという思いから 開催しました。



# 2019年

札幌東高等学校 講演会 (6月)

未就学の子どもたちの茶話会(6月)

当会のちびっこ組を対象に、流しそうめん、わたあめ、おままごとなどで遊びました。

北海道情報大学 講演会 (6月)

情報メディア学部の皆さんに講演をしました。感染症などにより、できることが制限されてしまう小児がんの子どもたちに向けて、プロジェクションマッピングの企画も始まりました。

チャリティーイベント (6月)

夏休み勉強合宿 (7月)

ました。

石狩翔陽高校のボランティア局の皆さんのご厚意で、チャリティーイベントを開催。イベントの中で骨髄バンク登録や献血のPRも行いました。

普段学習サポートを受けている子どもたちと、闘病中に家を守った兄弟 姉妹も一緒に勉強しました。オーストラリアの仲間との国際交流も行い

交流会 (7月)

五天山公園にて、勇者の会の子どもたち、保護者の皆さん、ボランティ アスタッフたちで交流会を行いました。 普段の勉強だけではない交流で つながりを深めることができました

Amazon札幌支社とのイベント開催 (8月)



Amazon札幌支社の皆さんが勇者 の会の子どもたちを対象としたイベントを企画してくださいました。ケア帽子 やマスクの作成も共に行いました。北 海道情報大学さんのご協力で、プロ ジェクションマッピングも行いました。ま た北海道日本ハムファイターズさんか らも応援メッセージをいただきました。

札幌山の手高校 チャリティー講演会 (8月)

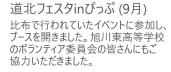
札幌山の手高校文化部の皆さんが講演会を開催してくださいました。 イベントの中では募金箱も設置しました。

高卒認定試験合格(8月)

勇者の会の仲間の一人が高卒認定試験に合格しました。会にとって 本当に嬉しいニュースでした。12月に北海道情報大学さん主催のクリスマスイベント内でお祝いしました。

## 2019年

札幌西北ロータリークラブ 講演会 (9月)





講演後、ロータリークラブさんからの募金を頂きました。

第2回 お母さんたちだけの交流会 (10月)

小児がん患者の現状と勇者の会の活動について講演を行いました。

北大病院チャリティー訪問 (10月)

北海道情報大学さんのご協力のもと、北大病院内でイベントを行いました。プロジェクションマッピングを用いて、海を体験したり、自分の描い た魚を泳がせたりしました。



旭川医科大学病院 講演会 (11月)

イベント参加 (11月)

旭川のイベントにて、ブースを開きました。射的、魚すくい、ヨーヨー釣り、マスクの販売などを行い、子どもたちと交流しました。

## 2020年

冬休み勉強合宿 (1月)

MHF助成金で2泊3日の勉強合宿を行いました。勉強だけでなく、レク リエーションや、オーストラリアの友人の協力を得て国際交流も行いまし た。また、合宿中に旭川へのオンライン学習サポートも行いました。

マスクの寄付 (2月)

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、ガーゼマスクを製作し、小児 がんの患者とそのご家族へ郵送しました。

> 入院する仲間に応援の花火 (8月) 勇者の会の子どもたちへの応援として花火をしました。





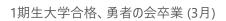
幼児教育スタート(8月)

札幌手稲ロータリークラブ 講演会 (10月)

オンラインクリスマス会 (12月)

Amazon札幌支社の皆さんとの共催でオンラインでのクリスマス会を開 催しました。企画には、北海道情報大学、Amazon仙台支社、旭川 医科大学病院小児科病棟、東川養護学校訪問教育学級の皆さん、 函館の友人などが協力してくださいました。





勉強合宿 (3月)

京王プレリアホテルレンタルルームにて勉強、夜はお部屋でゲームをしまし

ベネッセこども基金助成スタート (4月)

学習サポート事業に対し、公益財団法人ベネッセこども基金さんから助 成を受けることになりました。団体設立の経緯や一年間のビジョンなど を詳しくヒアリングしていただき、折り紙などのご支援をいただきました。

# 2021年

イオン幸せの黄色いレシート (4月)

2020年4月~2021年2月の期間、イオンの勇者の会のボックスに投函 していただいたレシートの総額は3,390,000円でした。この1%にあたる 33,900円をギフトカードとして寄付していただきました。

ボランティア向けオンライン説明会 開催 (5月)

札幌市内イオン各店にリーフレット設置 (4月)

コーナーに、勇者の会のリーフレットを設置しました。

札幌西北ロータリークラブ例会 (9月)

イオン平岡店・桑園店・発寒店・手稲山口店の「さぽーとほっと基金」

オンラインイベント 開催 (9月)

第一学院高等学校 講演会 (11月)

社会福祉法人中央共同募金会さまの助成と、下記出演者の皆さま からのご協力をいただき、オンラインイベントを行いました。吹奏楽(札幌 山の手高校)、YOSAKOIソーラン(劇団果実籠)、ピアノ(見目浩一)、ダ ンス(studio Awake!)。 勇者の会からのプチサプライズとして花火をあげ た映像も流すことができました。

> Zoomにて、「小児がん患者の退院後の現状と社会との関わりの問題 について~長期に渡るフォローアップ~」というテーマで講演を行いました。

第一学院高等学校 神戸キャンパスの生徒さんに向けて「夢授業〜失 敗してもあきらめずにチャレンジすることの大切さを学ぶ」と題して

Zoom講演会を開催しました。挫折しても諦めずに、ダメならダメなりに どうしたら上手くいくか、すぐに諦めないでチャレンジすることをお伝えしま

北海道情報大学 講義 (12月) 非常勤教員として、北海道情報大学情報メディア学部1年生の学

生さんへ授業を行いました。小児がんの子どもが一時でも病気や痛み を忘れ楽しめるような映像や作品を作っていただきたいことや、相手の 気持ちになって作品を作ることの大切さについてお話ししました。 札.幌西北ロータリークラブ様よりタブレットのご寄付 (12月)

黒板機能を取り入れたタブレットを4台ご寄付いただきました。より充実 した学習サポートが可能になります。学習サポートをしているボランティアの学生を代表して、北海道大学農学院 環境フロンティアコース 森林 資源利用学ユニット 木材工学研究室 修士課程一年の豊田真慧が ご挨拶しました。

> 2022年 公益財団法人太陽財団 助成対象事業贈呈式 (3月)

> > 札幌西北ロータリークラブ

公益財団法人太陽財団様の令和4年度助成対象事業に選定され、 贈呈式に出席しました。応募数94団体のうち、対象と選定されたのは 「NPOのチカラこぶ」掲載 (4月) 17団体でした。 札幌市によるパンフレット「NPOのチカラこぶ」第1号(子どもたちの元気

と未来を育むNPO特集)に、8団体のうちの一つとして、勇者の会も特 集していただきました。

等学校神戸校のボランティア部のみなさんととも z に、「家族の絆プロ

ジェクト」について打ち合わせをしました。

第45回創立記念夜間移動例会 (4月) 当会の役員4名をご招待いただき、出席しました。

今後、勇者の会の活動の幅を広げるために、特定非営利活動法人を 設立することとしましたが、その支援をしてくださるため、ロータリークラブ 様全員が賛助会員にご入会くださいました。また、司法書士・行政書 ベネッセこども基金ご担当者来訪 (5月) 東京から公益財団法人ベネッセこども基金の勇者の会担当の方々が 来てくださいました。1年越しでの対面で本当に嬉しく、また、今後の方針についてもアドバイスを頂きました。 士・税理士にかかる報酬相当額をご支援くださることになりました。

法人設立総会 (6月)

勇者の会で製作したチャリティーマスクを1枚350円で販売し、売上の一 部を家族の絆プロジェクトの資金にあてました。 国際ロータリー第2510地区インターアクト年次大会(6月)

チャリティーマスク製作・販売開始 (6月)

札幌山の手高等学校インターアクトクラブと札幌西北ロータリークラブが ホストとなり行われた本大会では、「小児がんについて考える」と題して

講演を行いました。また、そのほかの企画などにも携わりました。 家族の絆プロジェクト打ち合わせ (7月) 北海道情報大学の向田教授とメディア学部の学生さん、第一学院高

# 2022年

# ■ 非営利団体法人 勇者の会 設立 (8月)

2022年8月10日付で、「特定非営利活動法人勇者の会」を設立しました。



### 夏期講習(8月)

8月11~12日で予定していた勉強合宿はコロナ拡大防止のため受験 生対象の日帰り講習に縮小し、北海道コンクール過去問テストを行いました。勉強のあと少しだけ先生との交流会でカードゲームをして、会場の京王プレリアホテルのご厚意でホテルの大浴場に入らせていただきました。

ベネッセこども基金助成活動団体交流会 (ゆるトーク) (8月) Zoom交流会で、重い病気を支える団体さんと、いろいろ情報交換をさせていただきました。

# 札幌西北ロータリークラブ例会 法人化のご報告 (8月)

札幌西北ロータリークラブ第2100回例会にて、法人化のご報告をしました。あわせてこの日は、6月に行われたインターアクト年次大会の報告会がありました。また、皆様から「家族の絆プロジェクト」の食材代の寄付を頂きました。

札幌ライラックロータリークラブ 卓話 (9月)

## チームラボプラネッツ見学 (9月)

新しい形の体感型ファミリーハウス実現にむけて、東京都江東区のデジタルアート施設「チームラボプラネッツ」を見学しました。

ベネッセこども基金 重い病気を抱える子どもの学び支援 活動助成 団体交流会 (8月)

横浜で開催されたベネッセこども基金様の助成を受けている団体の交流会に参加しました。また、横浜こどもホスピス「うみとそらのおうち」見学を見学しました。



札,幌幌南ロータリークラブ 講演 (9月)

#### 家族の絆プロジェクト 第1回 (10月)

札幌市さぽーとほっと基金の助成を受けて、京王プレリアホテルにて「家族の絆プロジェクト」の第1回を実施しました。

そのほか、下記の企業・団体の皆さまからのご協力をいただきました。 樋口宗孝がん研究基金、札幌西北ロータリークラブ、北海道情報大学情報 メディア学部、第一学院高等学校神戸キャンパス、京王プレリアホテル札幌、 国際ロータリー第2510地区、札幌山の手高等学校インターアクトクラブ、北海道大谷室蘭高等学校インターアクトクラブ、札幌第一高等学校インターアクトクラブ、北海高等学校インターアクトクラブ、北峡龍谷学園高等学校インターアクトクラブ、派順不同・敬称略



北海道新聞朝刊に「家族の絆プロジェクト」の記事が掲載されました。

#### 家族の絆プロジェクト 第2回 (11月)

京王プレリアホテルにて、「家族の絆プロジェクト」第2回を実施しました。 今回は入院中に同じ病室だった2組の家族が参加しました。看護師スタッフも入り安心して楽しんでいただきました。プロジェクションマッピングで海辺の体験をしたり、スタッフが用意したゲームをしたりして、お土産にお菓子リュックをプレゼントしました。

## 札幌真駒内ロータリークラブ 卓話 (11月)

## MRI説明動画制作 (11月)

北海道情報大学とのプロジェクトで、MRI 検査を受ける子どもの不安を少しでもなく すため、子ども向けのMRI説明動画の制 作を開始しました。撮影にはれいわ札幌 クリニックさんが全面協力をしてくださるこ とになりました。



#### 北海道情報大学 講義 (12月)

北海道情報大学情報メディア学部にて、非常勤講師として講義をしました。2021年12月はコロナ禍の影響でZoomでの講義でしたが、今回は対面とZoomの同時進行でした。

# 2023年

家族の絆プロジェクト第3回 (1月)

京王プレリアホテルにて、「家族の絆プロジェクト」第3回を実施しました。 今回は小学生でしたので、お菓子リュックの制作は本人が挑戦。完成 したリュックにゲームの景品を入れて喜んでいました。冬休み中の中学 生3人がボランティア体験をしました。

# 2023年

### ハイタッチネットワーク設立 (2月)

全国各地にある、患者の家族が立ち上げた組織をつなげる『ハイタッチネットワーク』を新たに設立しました。香川県の団体「NPO法人未来ISSEY」さんが早速入ってくださいました。2022年9月の横浜での交流会でご一緒した団体さんです。未来ISSEYさんも、患者の親ならではの視点で、患者の立場に立ってサポート活動をされています。

### さっぽろ雪まつりZoom中継 (2月)

未来ISSEYさんと交流する中で、雪がほとんど降らない香川県で入院中の子どもたちに札幌の雪景色を見せたいと、さっぽろ雪まつりを動画中継にてお届けすることになりました。香川県の病院とオンラインでつなぎ、雪まつり会場からの中継や、事前に撮影した動画や写真を活用し、北海道クイズなどで子どもたちに楽しんでもらいました。





# 札幌西北ロータリークラブ例会 寄付金・イベント売上金贈呈 (3月)

2月の国際小児がんデー チャリティーイベントにおけるレモネードとマスクケースの売上金と、勇者の会への寄付金を贈呈いただきました。売上金の一部を活用し、雪まつりZoom中継に参加した香川県のお子さんに、雪だるまをプレゼントしました。

### 骨髄バンクチャリティーコンサートにてリーフレット配布 (3月)

Kitara小ホールにおける「骨髄パンクチャリティー 田島高宏&田島ゆみ 春待ちコンサート」にて、札幌骨髄バンク様のご厚意で、勇者の会のリーフレットを皆様に配っていただきました。



## 卒業式&入園式(旭川) (3月)

公益財団法人太陽財団様からの助成金を頂き、勇者の会の中学生の卒業式&ちょっと早い勇者幼稚園の入園式を開催しました。 旭川医大患者と北大患者で情報交換もできました。

### 江別ロータリークラブ 卓話 (5月)

## 家族の絆プロジェクト第4回 (1月)

第一学院高等学校神戸キャンパスの生徒さんが、神戸の観光スポットである王子動物園などへ一緒に遊びに行く動画を制作してくださいました。動画で登場するお土産を予め取り寄せ、動画上で生徒さんからお土産を渡してもらい、それを実際に受け取る演出を行い、臨場感を出すことができました。第4回をもちまして、「家族の絆プロジェクト」は無事に終了しました。7家族23名の病気のお子さん及びそのご家族に、旅行に行った気分になれる体験をしていただきました。

### MRI説明動画撮影 (2月)

れいわ札幌クリニックさんにご協力いただき、実際のMRI検査室での撮影を行いました。磁力が強いため検査室内に機材を持ち込んでの撮影ができず、アニメーションを併用することになりました。アニメーション動画の制作には北海道情報大学情報メディア学部情報メディア学科の坂本先生に協力いただきました。

### 国際小児がんデー チャリティーイベント (2月)

2月15日の国際小児がんデーに賛同し、イオンモール札幌発寒にて3日間、チャリティーイベントを実施しました。レモネードとマスクケースのチャリティー販売、講演、動画やパネル展示で小児がんや献血、骨髄移植についてお伝えしました。レモネードは、追加で用意した分も含めて合計959本が完売となり、賛助会員のお申込みもいただきました。また、中学生と小学生がボランティアに参加してくれました。

本イベントには以下の企業・団体・教育機関の皆さまからのご協力をいただきました。北海道情報大学(パネル展示)、NPO法人未来ISSEY(パネル展示)、北海高等学校(ボランティア)、札幌龍谷学園高等学校インターアクトクラブ(ボランティア)、株式会社アルファビジネス(パネル・チラシ制作協賛)、イオンモール札幌発寒(会場提供) ※順不同・敬称略

### 北海道新聞 掲載 (3月)

国際小児がんデーのイベントで、最後のレモネードを12本も買ってくれた中学3年生の5人組のエピソードが北海道新聞の夕刊「まど」に掲載されました。

## 勉強サポートチーム送別会 (3月)

勇者の会の設立当時から子どもの勉強サポートをしてくれた大学生二 人が卒業するため、送別会を行いました。一人は医師国家試験に合格。4月から医師になります。

### 幼児教育の本格スタート(4月)

中・高校生への勉強サポートとともに、本格的に幼児教育がスタートしました。今年度は旭川医大病院からの患者さんが多く、未就学児の 支援も増えました。

## 対面幼児教育(5月)

旭川の子どもたちとの対面での幼児教育を行いました。母の日のイベントとして、母の日の似顔絵を書きました。幼児教育事業は、公益財団法人公益推進協会「横寺敏夫患者と家族の支援基金」による助成事業です。

